



THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO, SUNRISE  
**T O S Y ' S**  
 東京サンライズ・ワイズメンズクラブ

設立 1989年2月18日  
 チャーター認証日 1989年5月 2日  
 チャーターナイト 1989年5月28日

TOKYO YMCA YAMATE CENTRE  
 2-18-12, NISIWASEDA, SHINJUKU-KU, TOKYO  
 PHONE 03-3202-0321

第一例会：第2木曜日 午後5：00  
 (但し、12月・4月は山中湖センターで土日)  
 第二例会：翌々週火曜日 午後5：00

**2025年10月号ブリテン 第416号**

|       |       |   |
|-------|-------|---|
| 会 長   | 小山久   | 恵 |
| 副 会 長 | 大谷博   | 愛 |
| 書 記   | 御園生好子 | 子 |
| 会 計   | 大森裕子  | 子 |
| 直前会長  | 御園生好子 | 子 |
| 担当主事  | 鳩山哲郎  | 郎 |

**2025-2026 年度主題(Thema)**

Our Motto 国際標語  
 国際会長 エドワード・オン  
 アジア太平洋会長 田上正  
 東日本区理事 山下真  
 あずさ部部長 山口直樹  
 サンライズ会長 小山久恵

IBC: 台北ユニオン DBC ; 東広島・京都プリンス  
 「信念、愛、行動」  
 「共に、より強く」 (シンガポール)  
 「信念と愛を持って行動しよう」 (熊本)  
 「ワイズのらしさ再発見」 (十勝)  
 「垣根を低くし、活発な活動を」 (武蔵野多摩)  
 「例会の出席を第一としよう」

**10月第一例会のお知らせ**

とき 10月9日(木) 17:00~19:00  
 ところ 東京 YMCA 山手センター  
 かいひ 500円

◆プログラム

|                           |         |
|---------------------------|---------|
| 開会点鐘                      | 会長      |
| ワイズソング・ワイズの信条             | 一同      |
| 卓話『AYCで学んだことと今後について』      |         |
| 卓話者 東京 YMCA ユースボランティアリーダー | 丸山啓太    |
| 協議・報告・連絡事項                | 会長・各担当者 |
| にこにこ・一分間スピーチ              | 出席者全員   |
| 閉会点鐘                      | 会長      |

**10月以降の予告**

10月21日 第二例会  
 11月13日 11月第一例会

**10月のHappyバースデー**

柴田弘子さん 10月24日

**9月例会出席者**

8名  
 (出席率 61%)

**9月第一例会報告**

大谷博愛

9月11日山手センターでサンライズ9月第一例会が開催されました。当日は首都圏各地域が集中豪雨に見舞われたためすべての電車のダイヤが大幅に乱れ、出席できなくなったメンバーもいました。小山会長は大幅に遅れて開始時間から30分経っても到着していなかったため、17時30分から副会長の開会点鐘で例会が始まりました。ワイズソング、ワイズの信条という通常のセレモニーを行った後、その日用意されたテーマに進みました。年間スケジュールの作成というメインテーマのほか、お散歩第二例会、富士山合同例会、山手バザーなどの確認を行いました。

今後のサンライズの流れで卓話をメインで行う例会は10月、11月、3月、5月です。それ以外は、12月山中湖クリスマス、1月在京新年会、2月山手学舎との懇親会、4月山中湖花見、6月総会という確認をしました。10月、11月の卓話者については蔣澗さんと鳩山主事から提案があり、順番は卓話者の都合で調整することを了承しました。

出席者は、小山会長、今村さん、大森さん、蔣澗さん、御園生さん、大谷、鳩山主事の計7名です。

## 他クラブの例会への出席報告

### 3クラブ合同例会

柴田弘子

9月18日(木)18時30分より山手センターに於いて、東京西クラブ、武蔵野多摩クラブ、たんぼぼYサービスクラブ3クラブの合同例会があり出席しました。

当日、サンライズクラブ大谷博愛さんの「平和を求めてー理想を現実に」と題して卓話があることで、声をかけて頂きました。以前から混沌とした先行きの見えない世の中をどの様に見ていらっしゃるのかお話をお聞きしたいと思っていました。被爆国であり憲法9条に明記されている戦争をしない国であり、唯一世界に強いアピールができる国であること、平和の大切さ、平和への思い、強いメッセージを伝えられた卓話でした。

例会では武蔵野多摩クラブに入会される東日本区担当主事の田附和彦さんの入会式が、山口あずさ部部长立会いのもと行われました。何年ぶりに他クラブに出席しましたが、懐かしい方ばかりでした。高齢になっても、メンバーが少なくなっても、このような雰囲気だとワイズの例会も出席しやすいと思いました。とても居心地の良い例会でした。

サンライズ出席者：大谷さん、御園生さん、柴田



### 所沢クラブ例会に参加して

大森 裕子

9月13日(土)の14:00から所沢YMCA子育て子育てセンターに於いて、所沢クラブ主催で行われた「それぞれのカミングアウト」ーハンセン病を理解するためにーの講演会に参加してきました。28年間に渡って元患者さんたち取材し、その声を記録し、発信し続けてこれ

たジャーナリストの方のお話を、写真を交えながら聞かせていただきました。



間違った国の隔離政策により、長年に渡って差別と偏見に晒されながら生きてこられた方々の苦勞を改めて知り、ハンセン病に限らず(コロナも放射能汚染もそうですが)、正しい知識を持ち、無暗に恐れず、人を差別しないことの大切さを心に刻み込むことができました。

サンライズ出席者：大森、御園生

### 災害スタディに参加して

御園生好子

9月20日(土) 東陽町コミュニティセンターに於いて今回は江東区社会福祉協議会のご協力をもって45名の参加がありました。

#### ○防災街歩き

グループごとに災害時のイメージで消火栓等の確認

#### ○「簡易トイレ」「ほのぼのの灯り」の作り方。

グループごとのワークショップ

#### ○非常食の昼食

アルファ化米のカレーライス



江東区のような都内と私の住んでいる郊外とでは消火栓設備等、かなりの差があること(主要道路等、電柱が無い)違いはあるが基本的には災害時にどうすればいいのか?考えさせられました。20数年前会員部で阪神淡路大震災

の後、防災を考えようと東陽町の体育館に段ボールを敷いて寝る体験をしました。当時は伊豆大島噴火後、島に帰れない人達もいた頃でした。その時に災害にも種々有って臨機応変に自分を守らなくては行けないと強く感じたことを思い出しました。

## 富士山例会に参加して

御園生好子

9月27日～28日に開催された富士山例会に今年も行ってきました。夕方はガスがかかって運転も怖かったのですが、BBQの始まる頃には下界の灯り、満点の星空が...翌朝は、ご来光を仰ぎに行く人(森林限界の上まで)朝食後は富士山科学研究所でガイドウォークその後には疲れを温泉に入り癒して昼食。今年も健康で参加できたことに感謝です。



## 東京サンライズ9月第二お散歩例会

菰淵光彦

9月お散歩第二例会は9月23日(火/祝)午前11時すぎ、目白駅集合から始まった。改札は一カ所だけ路線はJR山手線だけというシンプルな駅。お散歩には御園生さん、大森さん、今村さん、正村さん(参遊會)、菰淵(ドライバー補佐)の5名。集合予定だった小山会長は「都合で遅れる」との連絡があり夕方の四谷から参加予定。

徒歩5分の目白「吉祥庵」で11時30分開店を待ち、2階の店舗に急な階段をあがり、各自オーダーを終えた。わたしは、入口のメニューにあったかき揚げ風の冷たいそばとビール頼んだが、皆さんはそれぞれ違うメニューをオーダーしていた。オリエンは事前にラインで書類を送っていたので簡単に済まし、12時30分すぎには切手の博物館に向けて出発、今回のメインイベントである「宇宙フロンティア展」の受付を済ませて、1階の展示スペースに入館した。



23日は“ふみのひ”と云うことで、入場料200円は無料だった。大きな世界地図の上にナンバーリングがあり、発売国・切手・発売日などが記されていた。1950年頃から現在までの「宇宙開発」をテーマにした切手約800点、とくに人類初の月着陸の切手などがたくさんあった。2階には図書館として世界の切手収集雑誌やカタログの資料を手にとって見ることが可能だった。3階は使用済み切手を加工した切り絵の展示会場

があってテーマごとに紹介されていた。3階廊下にはネクタイのデザインとして切手が印刷されて使われていた。

14時わたくしは「やんごとなき催し物のために、一旦中抜けする事」を御園生さんと正村さんにお散歩の先導をお願いして16時まで新宿歴史博物館に合流する事を約束して一時離脱させていただいた。

その後お散歩の4名は目白駅前から都バス（白61新宿駅西口行き）で移動、曙橋で途中下車徒歩15分の津ノ森坂にある新宿歴史博物館に15時30分入館。1階受付で入場料大人一人300円を支払い。蒔田敏雄さんはここから合流することになり、わたくしは16時合流予定だったため蒔田さんをお待たせする事になり申し訳ない事した。



館内は地下1階の展示物から始まり、1階、2階をすべて見てまわった。特に私は昭和29年頃新宿の武蔵野館に父輝彦に連れられてアメリカ映画のあと、父の戦友だった紀伊國屋書店の田辺茂一社長を訪問したことを思い出し、当時の新宿の雰囲気や彷彿するような歴史博物館だった。閉館間際で当時の写真集を購入できずに残念なことをした。

徒歩で10分の四ツ谷駅前の第二例会会場「タイ・インド料理サンライズ」は蒔田さんの紹介で、蒔田さんと三栄通りを急ぎ足で移動して開始時間前には到着する事が出来た。ここでの合流はお散歩のメンバー6

名に、小山会長、柴田さん、長津さん、長津メネット4名が合流。タイ・インド料理4,000コース料理と2時間飲み放題付きを堪能した。



第二例会の議案は

- ① 10月11月第一例会の卓話者の確認。OK
  - ② 9月後半10月のスケジュール確認。富士山例会、チャリラン、富士山部会、長野クラブ栄村例会、あずさ部会、DBC3クラブ、山中クリスマス etc.
  - ③ 10月ブリテン416号執筆確認。
- 19時30分に第二例会終了。二次会は中止、解散。

## ひよこのつぶやき vol:268

伊東ワイズメンズクラブ 金子正樹

今回は東京サンライズクラブ御園生さんから執筆の機会をいただき、感謝申し上げます。今期伊東クラブ第50代会長、東日本区副書記を仰せつかっております、金子正樹と申します。また、伊東クラブのDBC先、京都プリンスクラブとサンライズクラブはDBCを結んでおり、三角関係？みたいな関係でサンライズクラブの皆さんとはお会いする機会が多く、色々なお話が出来嬉しく思います。私は、2015年11月に入会し、丁度ワイズ歴が10年となる節目に会長になりました。前職は代議士秘書として伊豆半島各地を回っておりましたので、中々、ワイズの活動が出来ない時期がございましたが退職し、今の会社では奉仕団体に理解がありますので、徐々にワイズの活動が出るようになり、転機は、同じクラブの榎本博さんが富士山部長を受けられ、自分が富士山部書記として、共に行動し、東日本区各部の部大会へ参加させて頂いたのはいい思い出となり、各地のワイズメンとの交流が増えてきました。今期に於いても、東日本区書記 榎本博、副書記 金子正樹と変わらずの迷？コンビで山下理事を支える為に、日々活動しております。さて、伊東ワイズ

メンズクラブは熱海ワイズメンズクラブがスポンサークラブとなり、1976年11月23日に発足し、数えて本年11月に創立50周年を迎えます。ささやかではございますが、2015年11月15日(土)に伊東で一番有名なサンハトヤホテルにて「伊東ワイズメンズクラブ創立50周年記念例会」を行います！半世紀伊東クラブを支えていただいたチャーターメンバー2名に感謝し、新たなステップにメンバー一同頑張っております。記念例会には、京都プリンスクラブメンバーも多く参加していただける聞いていますので、ぜひ、サンライズクラブの皆様も参加していただくと幸いです。やはり、ワイズの面白さは各地に多くの仲間を作り、交流を持つことが一番の醍醐味だと思います。最後は伊東クラブの宣伝になってしまいましたが、このような執筆の機会をいただいた、御園生さんに改めて感謝申し上げるとともに、再び皆さまとお会いできる日【11月15日土】を楽しみにしております(笑)

## 山中湖センターの様子

山中湖センター 荒木 暁

夏の賑やかなシーズンがあっという間に過ぎていきました。9月に入り桜の木の葉も少しずつ秋の色味へと変わってきました。

近年の気候の変化によりゲリラ雷雨や台風の影響もだんだんと秋の季節に起きやすくなってきた様に思えます。ただ、雨が降らなかった夏は山中湖の水位も減少していたので、少しずつ回復してくれたら良いなと思いつつも、各地での大雨の影響が少しでも無くなる様にと祈っております。

気温もだんだんと落ち着いてきて、朝夕では20℃前後の気温になってまいりました。空気も冷たく感じる時もあります。そんな中でも小学生や中学生の団体が山中湖センターに泊まりに来てくれていて、ビッグカヌーや山中の自然を満喫してくれています。

これからは赤やオレンジ、黄色と色付いていく桜を眺めながら秋の山中を感じていきたいと思っております。

## YMCA ニュース

山手センター 鳩山徹郎

★「インターナショナル・チャリティーラン 2025」 駅伝大会開催 (9/27) ★

障がいのある子どもたちの支援のため「第39回東京Y

MCAインターナショナル・チャリティーラン」を9月27日(土)、都立木場公園で開催。好天に恵まれ汗ばむほどの陽気の中、43チーム計276人のランナーと伴走者が力いっぱい走りました。レース前の「こどもラン」には幼児・小学生とその保護者あわせて約500人が参加。ボランティア・スタッフ約250人と応援者を合わせて来場者総数は約1100人となり、にぎやかな大会となりました。

大会の参加費は1チーム10万円、おかげさまで支援金総額は4,503,000円となりました。(個人参加の「らくらくウォーク」参加費、寄付を含む)チャリティーラン当日、募金箱にお寄せいただいた総額は34,287円でした。皆さまの温かな志と清々しい笑顔に支えられ、今年もこの大会が無事に開催できましたことを心より感謝申し上げます。



<YMCA ニュース>

<https://tokyo.ymca.or.jp/news/2025/09/20250929-1.html>

★「ユニバーサルフェスタ 2025」開催 in 山中湖センター (10/4) ★

誰もが参加できる多様性のある場、誰もが安心して生活

し、子どもたちが豊かに成長する社会の創造、そんな思いを共にする人々がつながる場の創造を目指し第1回ユニバーサルフェスタが実施されました。当日は、雨が降る中、車椅子利用者を含み30名以上の参加者、20名以上の運営協力者が来場し賑わいを見せました。パラクライマー平井選手の熱いメッセージは、障がいの有無に関わらず、力強く生きる勇気を与えるものでした。今回の目玉であったクライミングの他、ビッグカヌーやアーチェリー、ボッチャや焼きマシュマロなども楽しみました。



### 編集後記

ブリテン 10月号をお届けします。永遠に続くかと思われた夏も、ようやく終わりの兆しを見せ始め、朝晩の犬の散歩の楽になりました。「秋の日はつるべ落とし」とはよく言ったもので、午後5時に家を出てもあつという間に暗くなり、暗がりでも目立つよう、首輪にピカピカ光るLEDライトをつけています。

今月の「ひよこのつぶやき」は、伊藤ワイズメンズクラブの金子正樹メンに書いていただきました。お忙しい中、お時間を取っていただき、ありがとうございました。季節の変わり目は体調を崩しやすい時期です。インフルも流行りだしているとのことですので、皆さま体調管理にお気を付けください。

### 会費納入のお願い

- 三井住友銀行 恵比寿支店 普通口座：6762355
- 口座名 東京サンライズワイズメンズクラブ